



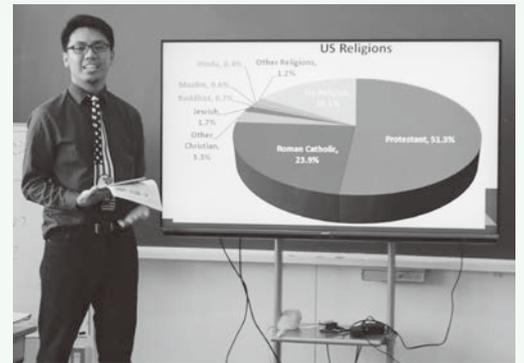
▲生徒からの質問に答えるハドソンさん

問3. 子どもたちへ英語を教える時に、心がけていることは何ですか？

◆ハドソンさん

「会話をすること」が一番大切だと考えています。簡単な英会話からでも、最初から楽しめれば楽しめるほど興味を持ってもらいます。私が福島町の皆さんと日本語で話せると嬉しいように、子どもたちも私と英語で話すことができます。「もっと上手に話せるようになりたい」と思ってくれるはずですよ。

そのため、授業でも「会話」を重点に置いた手軽なプログラムを取り入れています。会話を通して私は「日本語」を子どもたちは「英語」を、一緒に楽しく学び合いたいです。



▲アメリカ内での異なる文化を紹介するジョーダンさん

◆ジョーダンさん

教科書を読んで勉強するだけでは、子どもたちは英語を楽しめません。タブレットやテレビを使って、写真や動画でアメリカの文化を紹介し、お互いの文化を学び合いたいと考えています。

また、福島町の外国人代表であるという自覚を持ち、「外国はアメリカだけではない」「アメリカでは英語以外の言語も話されている」ことなど、さまざまなことを教えて、子どもたちの理解と関心を深めたいです。

「ジョーダンさんのおかげで、世界の人々や多文化を味わえた。自分の文化も深く理解できた。」と思ってもらえるようなA-LTを目指します。

問4. 福島町で、これからやってみたいことはありますか？

◆ハドソンさん

先日、福島大神宮の常磐井宮司に相談して、『福島大神宮例大祭』に参加させていただくことになりました。日本文化の中でも「お祭り」が特に好きなので、参加できても嬉しいです。

また、福島町は山に囲まれているので、山登りをしたいです。『殿様街道探訪ウォーク』にも参加し、山登りを楽しみながら、日本の歴史や文化について学びたいです。

◆ジョーダンさん

英会話教室をたくさん開催し、皆さんが英語に触れられる機会を増やしたいです。

また、福島町は小さな町なので、世界の文化を紹介し、「世界はとてもし広い」ということを考えてもらいたいです。また、「もっと広い世界を見たい」と興味を持ってもらい、「一緒に広い世界を楽しみたい」と考えています。



▲英語の絵本を読み聞かせるハドソンさん

問5. 最後となりますが、福島町の皆さんに一言をお願いいたします！

◆ハドソンさん

私は日本での生活経験が少なく、日本に関する知識や能力が不足しています。失礼な言葉遣いや行動をしてしまうかもしれませんが、それはわざとではありません。皆さんと関わりながら、少しずつ学んでいきたいと思っています。理解していただけたら嬉しいです。不器用な私ですが、これからよろしくお願ひします。

◆ジョーダンさん

関わっていただいた皆さんのおかげで、日本での生活や文化に少しずつ溶け込むことができました。いつもありがとうございます。

来た当初は、福島町で1年間だけ過ごつもりでしたが、これまでに皆さんと過ごしていくうちに、この町が大好きになり、今年で3年目になりました。「住めば都」を、身をもって実感しています。

福島町に来てから、皆さんからたくさんパワーをもらっています。皆さんの将来は「なまら」明るく、我が福島町は輝いています。これからも一緒に頑張りましょう！